

平成 27 年 度
わたしのアイデアポスト一覧集



市役所1階総合案内に設置している「わたしのアイデアポスト」

平成28年7月発行

弘前市経営戦略部広聴広報課

も く じ

I 「わたしのアイデアポスト」とは	2
II ポストの設置場所など	2
III 平成27年度に寄せられた提案件数	3
IV 提案に対する回答	4
■ 教 育	4
(学校教育、生涯学習についてのアイデア)		
■ 文化・スポーツ	5
(文化、芸術、スポーツについてのアイデア)		
■ 福祉・保健	6
(子育て、青少年、医療、保健、高齢者、障がい者、国民健康保険、 国民年金、介護についてのアイデア)		
■ 産業・観光	8
(農林業、商工業、観光、物産、雇用についてのアイデア)		
■ 安全・生活環境	14
(防災、消防、交通安全、防犯、ごみ、環境、消費生活、除排雪につ いてのアイデア)		
■ 都市基盤	20
(上水道、下水道、道路、交通、河川、住宅、都市計画、景観、公園 についてのアイデア)		
■ 市 政	30
(窓口サービス、庁舎等管理、行財政運営、広聴、広報、情報公開、 情報についてのアイデア)		

I わたしのアイデアポストとは

「わたしのアイデアポスト」は、市の広聴事業の1つとして、市民の皆さんが気軽に市政に関するアイデアや意見を提案し、市政に参加できるよう設置しています。

この一覧集は、平成27年度に寄せられた提案の内容と回答などについてまとめたもので、これまで寄せられたアイデアと回答の内容を皆さんと共有するとともに、今後、アイデアをお寄せいただく際の参考として、各アイデアポストに備え付けています。

ご提案は、次頁のとおり幅広い年齢の方からいただいております、また、市政の様々な分野に及んでいます。

現在、「わたしのアイデアポスト」は11箇所を設置していますが、直接投かんしていただくほか、インターネットやファクス、郵送でも受け付けています。皆さんからのアイデアや意見をお待ちしています。

II ポストの設置場所など

- ・弘前市役所総合案内
 - ・岩木総合支所 総務課
 - ・相馬総合支所 民生課
 - ・総合行政窓口（ヒロロ3階）
 - ・市民課城東分室（総合学習センター 1階）
 - ・東目屋出張所
 - ・船沢出張所
 - ・高杉出張所
 - ・裾野出張所
 - ・新和出張所
 - ・石川出張所
- （合計11箇所）

○その他の提案方法

- ・WEB版・わたしのアイデアポスト
弘前市ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/>

- ・ファクスや郵送

「わたしのアイデアポスト」と明記し、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入して広聴広報課へ。

（送付先）

〒036-8551

弘前市大字上白銀町1-1 弘前市広聴広報課広聴広報担当

TEL 0172-35-1194 FAX 0172-35-0080

Ⅲ 平成27年度に寄せられた提案件数(平成27年4月～平成28年3月)

1. 寄せられた提案件数

(1)月別件数

	27年度	26年度
4月	9	17
5月	14	24
6月	15	22
7月	14	42
8月	12	17
9月	13	15
10月	20	16
11月	12	7
12月	8	14
1月	8	10
2月	10	8
3月	20	10
合計	155	202

(2)ポスト別件数

	27年度	26年度
市役所庁舎	59	72
総合行政窓口	41	77
市民課城東分室	1	3
岩木庁舎	0	1
相馬庁舎	0	1
東目屋出張所	0	0
船沢出張所	0	0
高杉出張所	0	0
裾野出張所	0	0
新和出張所	0	0
石川出張所	0	0
WEB版	46	47
ファクス	2	0
郵送	6	1
持参	0	0
合計	155	202

2. 提案内容別件数

関連部別件数(件数順)

	27年度	26年度
経営戦略部	35	40
財務部	18	13
市民文化スポーツ部	22	29
健康福祉部	18	20
農林部	3	2
商工振興部	13	17
観光振興部	27	28
建設部	8	13
都市環境部	59	68
岩木総合支所	0	0
相馬総合支所	0	0
会計課	0	0
市立病院	2	2
議会	1	0
上下水道部	0	0
教育委員会	8	18
選挙管理委員会	1	3
農業委員会	0	0
合計	215	253

※複数の部に関連する提案があるため、他の合計件数とは一致しません。

3. 投書者に関すること

(1)記名の有無

	27年度	26年度
記名あり	104	155
記名なし	51	47
合計	155	202

(3)年 齢

	27年度	26年度
10代以下	1	0
20代	7	11
30代	22	19
40代	21	84
50代	6	12
60代	25	9
70代	7	7
80代	2	3
記入なし	64	57
合計	155	202

(2)性 別

	27年度	26年度
男性	72	128
女性	31	34
記入なし	52	40
合計	155	202

(4)居住地

	27年度	26年度	
市内	76	133	
市外	県内	8	11
	県外	20	12
記入なし	51	46	
合計	155	202	

IV 提案に対する回答

◆教 育

1. 保育所の開放日やイベント情報を周知してほしい

<p>提案 内容</p>	<p>保育園の園庭や遊戯室で遊べる保育園開放は、在宅子育て親子にとって、とても有意義なものになっています。保育園開放日には、同じように子育てしている人によって他愛のない会話を交わすことができるし、子どもも同年齢の友達の中で過ごせ、遊びが充実します。そして何よりも母親のリフレッシュになり、母親が笑顔になることで、子どもの幸せにつながっていくと思います。</p> <p>多くの保育園で保育園開放を行っています、各保育園に問い合わせるのは至難の業です。情報をどこで集めればいいのか分かりません。各保育園と市役所が連携を取り合い、情報を発信していただきたいです。毎月の広報に載せるのが難しいならば、子育て支援課で保育園開放情報のお便りを作成してほしいです。保育園開放に出かけることで、各々の保育園を知ることができます。日頃から遊びに行っている保育園なら、安心して一時保育を利用してみたいと思ったり、保育園側にとっても、周知につながると思います。保育園の一時保育利用についても各保育園に各自で問い合わせるのは、大変です。一時保育の有無や料金、予約方法、時間などを一覧にしてほしいと思います。</p> <p>在宅子育て中の親子のため、前向きなご検討をよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【30代女性】</p>
<p>回答</p>	<p>子育て支援センターでは、子育て親子の交流、相談・援助、子育て関連の情報提供や講習等を行っており、未就学児童とその保護者の方であればどなたでもご利用できます。</p> <p>市内には4か所の子育て支援センターがあり、駅前こどもの広場（ヒロロ）、みどり保育園、大浦保育園、相馬保育所で実施しています。各センターのイベント情報等については、毎月発行する「子育て通信」を市子育て支援課でも配布していますのでご利用ください。利用時間や内容等については、市のホームページや子育て応援情報ウェブサイト「ぎゅっと！」（市ホームページのトップ画面にバナーがあります）にも掲載していますが、今後はより詳しく、利用しやすいようにしていきたいと考えております。</p> <p>一時預かりについては、市ホームページにある「弘前市内の幼児教育・保育施設一覧表」では実施の有無のみの情報となっているため、利用時間や料金等を一覧にしたものを作成し、掲載したいと考えております。ただし、一時預かり児童の受入れ可能人数については、利用するお子さんの年齢や通常保育の在籍児童数、保育士の配置状況等によって日々異なるため、各施設へ直接お問い合わせすることが必要となりますのでご了承ください。</p> <p style="text-align: right;">【子育て支援課】（平成28年2月2日回答）</p>

2. 子育て支援センター以外の保育所のイベント情報をHPに載せてほしい（1の回答を受けて）

<p>提案 内容</p>	<p>先日はお忙しい中、ご回答いただきありがとうございます。</p> <p>申し訳ないのですが、私の伝え方が悪かったのか、お伝えしたかったことと、回答いただいた内容にズレがあったので、再度、検討していただきたく、改めて伝えさせていただきます。</p>
------------------	---

	<p>回答の中では、子育て支援センターの4か所のことが書かれていました。その4か所に関しましては、回答の中にもありましたが、子育て通信の発行により、イベント等の情報を知ることができています。私がお願いしたいことは、それ以外の市内の保育園の情報(在宅子育て家庭への保育園開放や参加できるイベント等)です。前回書いた“多くの保育園”とは、みどり保育園、駅前こどもの広場、大浦保育園、相馬保育園の4か所のことだけではありません。弘前市内の認可保育園全般のことです。</p> <p>私の知る範囲ですと、大清水保育園、花園保育園、サムエル保育園、ダビデ保育園が月1~2回、保育園開放やイベントを行っています。私が知らないだけで、他の市内多くの保育園で行われていると思います。しかし、個人で情報を集めるのは至難の業です。情報を発信してください。</p> <p>実際、秋田市の広報では、市内保育園の園開放情報が載せてあります。ぜひ参考にご覧ください。</p> <p>秋田市広報の中の“親子であそぼう”の交流センター等は、弘前市の地域子育て支援拠点となっている4か所と同じ位置付けです。“地域で育児”は、市内で活動している子育てサークルや年に数回、小学校で行われる在宅子育て家庭参加のクッキング会(大成学区まなびい講座料理教室など)等です。“保育所であそぼう”や“園開放であそぼう”は、市内の認可保育園で行っている園開放の情報で、私は、秋田市の広報のように、情報を載せてほしいと思っているのです。広報に載せるのが難しいのであれば、子育て支援課でお便りを作成してほしいと思います。それすら難しいのであれば、弘前市のホームページや「ぎゅっと」に掲載してください。秋田市できて、弘前市できないのであれば、そのできない理由を教えてください。</p> <p>市としても、各保育園の情報を集めるのは、今よりも業務が増え、大変かと思えます。しかし、個人で情報を集めるのは、もっと大変です。在宅で子どもと向き合い一生懸命育てている在宅子育て家庭の支援になることなので、もう一度、ご検討をお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【30代女性】</p>
回答	<p>ご提案いただいた、「市内の保育所の情報(在宅子育て家庭への保育園開放や参加できるイベント等)の提供」につきましては、入園児以外への保育所開放やイベントの開催が保育所独自の取り組みとなるため、市が情報提供を行う場合には、各保育所に行事等の照会を行い、掲載することとなります。情報のとりまとめ方法や周知方法などを検討しながら情報提供に向けて努力していきたいと思っておりますので、お時間をいただくこととなりますがご了解ください。</p> <p style="text-align: right;">【子育て支援課】(平成28年3月3日回答)</p>

◆文化・スポーツ

1. 夏期巡回ラジオ体操／みんなの体操会の開催について

提案内容	<p>「夏期巡回ラジオ体操／みんなの体操会」を、岡本美佳さんの指導で開催していただければ幸いです。</p> <p style="text-align: right;">【30代男性】</p>
回答	<p>「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」の開催については、現在当市では予定はございません。</p> <p>今後、当市で記念行事等の機会がございましたら、開催を検討致します。</p>

◆福祉・保健

1. 赤十字と地元のスポーツチームや作品とでコラボしては

<p>提案 内容</p>	<p>地元密着型スポーツチームや地域を舞台にした作品などと赤十字血液センターがコラボし、若年層への献血啓発へ務める例が、市内外で増えています（詳細は以下 URL 参照）。</p> <p>http://www.vanraure.net/archives/14348 http://www.ktks.bbc.jrc.or.jp/news/14941.html http://www.gunma-bc.org/thespakusatsu/2015-0402-1034-26.html</p> <p>弘前市なら「弘前アレヅ」「ブランデュー弘前 FC」「ふらいんぐういっち」などと連携できないでしょうか。</p> <p>青森県の献血者は年々減少しており、このままでは地域医療が成立しなくなる恐れがあります。事態がこれ以上悪化する前に、なんとか減少に歯止めを掛けて欲しいと思います。</p> <p style="text-align: right;">【20 代男性】</p>
<p>回答</p>	<p>青森県の献血率は全国的に見ても低く、当市におきましても献血受入先事業所の新規開拓や献血バス巡回日程を青森県赤十字血液センターと協議の上作成するなど、献血率向上のため実施しているところであります。</p> <p>今回いただきましたご意見は、今後実施可能かどうかを含めて、青森県赤十字血液センターと協議してまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【健康づくり推進課】（平成 27 年 5 月 29 日回答）</p>

2. 健康診断を夜間受けられるようにしてほしい

<p>提案 内容</p>	<p>最近知り合いががんで亡くなって、悲しい思いをしています。</p> <p>短命県返上で体操や色々な対策をしておりますが、私が強く要望したいのが、夜間の健康診断（がん検診）です。仕事で日曜しか休みがない。でも日中はやる事がいっぱい。そんな人が仕事を終えてから出来るように、月 1 回でもいいのでそういう仕組みを作ってほしいです。（他県ではやってる所があります。テレビで見ました）</p> <p>健診を受診する機会が増えれば、手遅れで命を落とす人が少なくなるのではと思います。</p> <p style="text-align: right;">【40 代女性】</p>
<p>回答</p>	<p>がんは全国の死因の第 1 位となっており、当市においても平成 25 年に亡くなった方のうち、約 31%の方ががんで亡くなっています。がんで亡くならないためには早期発見・早期治療のため、定期的ながん検診の受診が重要ですが、当市のがん検診受診率は、国が目標とする 50%には程遠い現状にあります。</p> <p>こうした現状から、現在、がん検診受診率の向上に向けて検診内容の個別通知や健幸マイレージ制度の実施など、様々な取組を実施しているところです。</p> <p>加えて、働き盛り世代の方が受診しやすいよう、巡回子宮・乳がん検診では日曜日の検診を年間 11 回、また、5～11 月の月 2 回、第 1・3 土曜日にヒロ口複合健診を実施しています。医師会健診センターでは、毎月土曜日の検診（第 2 土曜日を除く）や、日曜</p>

	<p>日の検診（5～9月の月1回）を実施しています。</p> <p>ご提案をいただきました夜間の検診について、関係機関との調整が必要であり、すぐの実施は難しいと思われませんが、貴重なご意見として、今後検討してまいりたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">【健康づくり推進課】（平成27年12月18日回答）</p>
--	---

3. 健康トレの案内をもらったのに受付を停止していた

提案内容	<p>65歳になり、市より健康トレの案内をもらいました。</p> <p>内容を見学し参加しようとヒロロのルームを訪ねましたが、受付を停止しているとの事でした。“健康増進・維持”を唱える施策の割には内容が甘いのではないのでしょうか？</p> <p>高齢化を迎えるこれから、もっと参加者（希望者）がいつでも出向ける体制（仕組み）を希望します。</p> <p>※器造りでなく、中身（仕組み）を。</p> <p style="text-align: right;">【60代男性】</p>
回答	<p>このたびはご利用の申し込みに際し、ご不快な思いをさせてしまいましたこととお詫びいたします。</p> <p>健康増進、維持の施策の割には内容が甘いとのことご指摘につきましては、高齢者健康トレーニング教室の想定を上回る利用申込の状況に対して、早急な対応が必要と考えており、新年度から健康トレーニング教室ロマンピア教室の利用時間拡大と温水プール石川教室の新設を計画しております。</p> <p>また、参加者（希望者）がいつでも出向ける体制（仕組み）とのご提案につきましては、新設の温泉プール石川教室にご提案を取り入れたいと考えております。</p> <p>ご指摘、ご提案ありがとうございました。</p> <p>また、市では健康トレーニング教室以外にも様々な介護予防、健康増進の取り組みを行っており、リーフレットをヒロロスクエア健康広場窓口で配布しておりますのでご利用ください。</p> <p style="text-align: right;">【健康づくり推進課】（平成28年3月17日回答）</p>

4. 市立病院での対応への苦情

提案内容	<p>初めてうかがいいたします。病院の事です。</p> <p>私はひざ、腰が悪くて、市立病院に診てもらったがあまりにも予約制長く、体に手をかけないで、話を少しかいて薬だけ出しておきます。2ヶ月分位の薬を出してそれでよろしいのでしょうか。</p> <p>お金を支払うのは国か県からくるのでしょうか。個人の病院より悪く信用出来ませんね。色々きき込みました所、評判はよくありませんね。市立病院は赤字なのは、新聞にものってました。書くのは、あまる程あり、書くとはらが立つばかりです。</p> <p>市立病院、整形外科、話はよくありませんね。良い話であれば気持よく出来るが、この位で失礼します。</p> <p style="text-align: right;">【60代男性】</p>
回答	<p>2ヶ月ほどの投薬と次の診療の予約は、医師が診察の結果、必要と判断して行ったものではありませんが、説明が足りなかったものと思われれます。</p> <p>今後もこのご意見を踏まえ、患者の視点に立った安全で良質な医療を提供して参る所</p>

	存ですので、よろしくお願いいたします。
	【市立病院】（平成 28 年 3 月 17 日回答）

◆産業・観光

1. 弘前城の移動の様子を映像配信してはどうか

提案 内容	<p>弘前城の移動の映像を全国版のNHKのニュースに流してもらってください。</p> <p>お城を動かすということはめったにあることではありません。ジブリの「ハウルの動く城」に掛けて、『弘前の動く城』として動かすところを見に来る観光客もいるでしょう。もしその見学が危険なら、今日はここまで動きましたと言う映像を流してはいかがでしょうか。</p> <p>NHKがダメなら市のHPに映像を載せてはいかがでしょうか。</p> <p>弘前の観光を考えてる人が調べた時に見て、来る気持ちになるでしょう。</p> <p style="text-align: right;">【60代男性】</p>
回答	<p>弘前城本丸石垣修理事業については、市としても事業の進捗をたどる記録映像を作成し、弘前城の歴史や石積みの技術を後世へ残したいと考えております。石垣修理に伴う天守曳屋には、今年8月下旬より着手する予定です。曳屋の映像を全国版NHKニュースに取り上げてもらうというご提案については、市としてもNHKを含む多くのメディアに取り上げてもらいたいと考えているところです。</p> <p>また、曳屋の映像等を市のホームページで配信することも考えているほか、事業の進捗については広報ひろさき等でも随時発信していく予定です。</p> <p>天守曳屋実施期間中には、本丸に工事見学の展望台を設置するほか、9月頃に人力による天守曳屋を擬似体験するイベントの開催を予定しております。石垣修理が進む弘前城での今後10年間は、この期間にしか経験することができない貴重な瞬間の連続です。今回の修理を歴史や文化財に触れる絶好の機会と捉え、市民の皆さまをはじめ、観光客の皆さまにも新たな弘前の魅力を感じていただきたいと思っております。</p> <p style="text-align: right;">【公園緑地課・ひろさき魅力プロデュース室】（平成27年4月30日回答）</p>

2. ふらいんぐういっちのアプリの声優に三上枝織さんを起用してほしい

提案 内容	<p>講談社「ふらいんぐういっち」の聖地巡礼をテーマにしたスマートフォンアプリを導入予定だそうです。可能なら舞台になった場所を、主人公「小幡真琴」がしゃべって説明する仕様にしてほしいです。</p> <p>というのも、そうした場合、津軽地方出身の人気女性声優である「三上枝織」（みかみしおり）さんを、真琴役で起用できるからです。</p> <p>彼女は昨年11月14日の東奥日報の夕刊連載「あおり輝き人」で紹介されたように、アニメやゲーム、ラジオ及び音楽活動などで活躍しており、若い世代に今とても人気があります。</p> <p>さらに地元テレビ局や青森県立美術館の企画にも参加し、地域振興へとても協力的です（詳細は以下URL参照）。</p> <p>http://www.nhk.or.jp/aomori-blog/100/208052.html</p> <p>http://www.nhk.or.jp/aomori/program/appleradiosp.html</p> <p>http://www.aomori-museum.jp/exhibition/60/mikami_flyerA4.pdf</p>
----------	---

	<p>こうした地元の著名人が「ふらいんぐういっち」の主人公役で声を担当してくれたら、間違いなく弘前市の誘客促進になるはずです。</p> <p>また津軽地方出身の方が「ふらいんぐういっち」に参加すれば、弘前市を舞台にした作品として箔が付きます。</p> <p>弘前市のシティプロモーション推進の観点から、是非とも「三上枝織」さんの起用を前向きにご検討願いたいです。</p> <p>(以下は所属事務所の URL です)</p> <p>http://www.aoni.co.jp/</p> <p style="text-align: right;">【20代男性】</p>
回答	<p>聖地巡礼をテーマにしたスマートフォンアプリは、ソニー企業株式会社が運営する「舞台めぐり」のコンテンツの一つとして、著作権を管理する講談社と共同ですでに登録しております。</p> <p>アプリ内の一部作品には音声機能が導入されておりますが、アニメ化されていない「ふらいんぐういっち」については、今のところ導入の予定はありません。同作品が今後アニメ化される際は音声が入る可能性があります。主人公「小幡真琴」役の声優に三上枝織さんを起用することについては、アニメの制作サイドが検討する事案であると考えております。</p> <p>市としては、三上枝織さんの起用を決定する立場にありませんが、同作品がアニメ化された場合には弘前市の知名度アップや魅力の向上に繋がると考えられるため、今後の推移を注視してまいります。</p> <p style="text-align: right;">【観光政策課】(平成27年5月26日回答)</p>

3. 有資格保持者への就職情報の提供を充足してほしい

提案内容	<p>有資格保持者への就職情報の提供を充足してほしい。</p> <p style="text-align: right;">【30代女性】</p>
回答	<p>現在、市では就職に関する情報の収集及び提供は行っておりません。</p> <p>求職については、ハローワークにおいて求職の申し込みを受け付けており、保持する資格や希望勤務地等を記載し登録することで、求職者と求人事業者のマッチングを図っております。最寄りのハローワークで申し込みは可能ですので、ご活用いただければと思います。</p> <p>また、青森県では、青森県東京事務所内に「あおもりUターン就職支援センター」を開設し、Uターン相談員が首都圏等に在住するUIターン希望者の方々の就職相談に応じておりますので、併せてご活用いただきたくと思います。</p> <p>求人情報については、厚生労働省がインターネットにおいて、「ハローワークインターネットサービス」を行っており、自宅において検索することも可能ですので、こちらもご利用いただければと思います。</p> <p style="text-align: right;">【商工政策課】(平成27年6月8日回答)</p>

4. ヒロロ3階に飲食店等の店舗を誘致しては

提案内容	<p>ヒロロ3階の子どもスペースをなくし、飲食店街にするなど考えてほしいです。子どもは公園で遊べばいいと思います。ご検討願います。</p> <p style="text-align: right;">【10代女性】</p>
------	---

回答	<p>ヒロロ3階の「ヒロロスクエア」は弘前市が所有している公共施設です。</p> <p>その設置においては、いろいろな生活の中で気軽に立ち寄り行政サービスを利用できるように、ニーズの高い機能を導入するという方針の下、広く市民の意見を取り入れました。その結果、多世代の市民交流と健康増進の拠点となるよう、「子育て」を初めとした「健康」「交流」「行政」の4つの機能を中心に、市民が主体的に活用できる公共フロアとして設置されました。</p> <p>平成26年度の利用者数は、当初の見込みが年間約17万人だったのに対し約2.5倍の約42万人となっており、なかでも子育てエリアは半数の約21万人と、多くの方が利用されています。今後もより多くの方に利用していただけるよう努めてまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>なお、ヒロロ3階への飲食店の設置については、ヒロロの商業部分の管理者である(株)マイタウンひろさき様に本件の内容をお伝えし、ヒロロ全体でお客様の利便性が高まるよう尽力してまいります。ぜひ今後もヒロロをご利用ください。</p> <p style="text-align: right;">【ヒロロスクエア活性化室】(平成27年6月8日回答)</p>
----	--

5. 弘前らしく店舗数が多い商業施設を作ったり、駅付近に飲食店を増やしては

提案内容	<p>弘前市をもっと活性化させてほしいです。</p> <p>イトーヨーカドーとヒロロとアブリーズ。この3つしか中心地にはありませんが、イトーヨーカドーは他の地域にもあるし、ヒロロは3階がほぼ子どもスペースで空いている所もあります。もう少し弘前らしく、なおかつ、たくさんのお店がある商業施設が必要だと、弘前市民は感じていると思います。</p> <p>また、ねふたなどで観光されるお客様に「駅に着いてどこでご飯を食べればいいのか」と聞かれても市民が答えられるよう、もっと駅付近に飲食店を増やして欲しいです。</p> <p style="text-align: right;">【10代女性】</p>
回答	<p>当市では、平成27年3月に「弘前市中心市街地活性化基本計画」を策定し、行政・商業者・関係機関が一体となって市民ニーズや課題に対応した施策を展開し、基本方針である「出かけたくなる賑わいと魅力のあるまち」の実現に向けて中心市街地の活性化に取り組んでいるところです。</p> <p>ご提案にありました、弘前らしい店舗数が多い商業施設の新設等については、本来、民間事業として行われるものであり、市として積極的に誘致する考えは持っておりませんが、駅付近の飲食店を増やして欲しいといった意見については、利用者のニーズを把握しながら、民間事業者が店出しやすくなるよう空き店舗対策等を行うなど、魅力ある商店街づくりに引き続き取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【商工政策課】(平成27年6月8日回答)</p>

6. 小沢、番館、熊嶋、栄町などに様々な店舗を建設してほしい

提案内容	<p>小沢、番館、熊嶋などの農地や栄町などに、スーパー、飲食店、書店、携帯ショップ、自動車ディーラーなどを建設してほしいです。</p> <p style="text-align: right;">【30代男性】</p>
回答	<p>田や畑などの農地については、建物の立地を規制している市街化調整区域となっているか、農業の振興を図る農業振興地域になっているところが多く、ご提案のあった店舗等の建設は規制されています。</p>

	<p>栄町のような市街地でも、どこでも店舗を建設できるわけではなく、住宅地などでは店舗の大きさや種類に制限があります。</p> <p>市としては、このような規制のほかにも、将来予想される人口減少社会に向けて市街地の拡大につながるような計画は慎重に検討することとしており、ご提案のような場所への店舗の立地は推進しておりませんのでご理解くださるようお願いいたします。</p> <p>なお、ご提案のような施設は、民間事業者が自ら経営判断のうえ、立地を決定するものであることを併せてご承知おきくださるようお願い申し上げます。</p> <p style="text-align: right;">【都市政策課】（平成 27 年 7 月 10 日回答）</p>
--	--

7. JR「大人の休日倶楽部」と連携して観光イベントを企画しては

提案内容	<p>6月25日～7月7日の間、JR「大人の休日パス」(50才以上の男女会員制で、JR東日本管内新幹線を含め乗り放題15,000円/4日間)が行われております。</p> <p>新青森までほぼ満席状態で、青森市内のホテルも浅虫温泉を含めほぼ満室状態で、高い料金の部屋がわずかに空いている状態です。</p> <p>それに対して、弘前のホテルは空室の有るホテルが大半です。弘前は「さくらまつり」と「ねぷたまつり」との谷間でうまくJRと連携が取りづらいのかも知れませんが、JRとうまく連携するイベント等を企画し、「大人の休日パス」で訪れる団塊の世代の人達を取り込む事が必要と思います。「大人の休日パス」で訪れる人達は運賃が安く上がっていますので、各地元で使うお金も相当な金額になるはずで、元々、大人の休日クラブに入って居る人は、現役退職者が多くお金の余裕の有る人が多いと思われます。こういう人達にいかにか弘前に来てもらうかを考えて企画してほしいと思います。</p> <p>頑張ってください、弘前市内の観光をもっと活性化してください。</p> <p style="text-align: right;">【60代男性】</p>
回答	<p>JR「大人の休日倶楽部」と連携して観光イベントを企画してはどうかのご提案について、本市としても宿泊につながるような企画・取組みは継続的な検討課題として捉えております。その一環として、近年注目度が高まってきている「街あるき」のような通年で体験できる取組みの実施や、朝・晩に行われるイベントの積極的なPRにより、さらなる魅力向上につなげたいと考えております。また、「大人の休日倶楽部」を運営しているJR側とも連絡を密にして情報収集を図るとともに、引き続き、首都圏主要駅等での観光PRキャンペーンの実施や、各種メディア等を通じて積極的に弘前の魅力を全国に発信することにより、これまで以上に誘客が促進されるよう努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">【観光政策課】（平成 27 年 7 月 17 日回答）</p>

8. 天守曳屋の実績を展示してほしい

提案内容	<p>現在、本丸の天守の南側と、二の丸・天守東側石垣の向かいに歴史や予定をしるしたボードが設置されていますが、もうそろそろ予定ではなく実績を展示してほしいです。着座式が10月24日で、その後いつ更新されるのかと待っています。</p> <p>テレビやインターネットなどで見る「曳屋」はあまりにスムーズに仮天守台におさめられたようで、実際に弘前城本丸まで足を運ぶ観光客に実感や感嘆を与えるには不足しているものがたくさんあると感じます。</p> <p>1次・2次・3次移動で井桁に使われた材料はのべ何本ほどで、1本の重さは何十kgだったのか、何本のレールを使い、重さが何十kgだったのか、本丸の中の地面の高低</p>
------	---

	<p>差はどのくらいあって、天守はどのようにして平行を保てたのか。ジャッキにはどんな種類があって、アップ・ダウンにどれほどの手順が必要なのか…など。</p> <p>ただ通っていただけで、建築に関して素人の私でも「感じられた」ことを、市民や観光客の中にいるさまざまなプロの方々も想像し共有することができるたった1枚のボードを設置してほしい。</p> <p>雪燈籠まつり、北海道新幹線、「ふらいんぐういっち」TVスタート、そしてさくらまつりと、どんどん仕掛けることがたくさんでお忙しいとは存じますが、ご検討をお願いします。</p> <p>もう完成直前なのだよ！という報告ならなお良いです。</p> <p style="text-align: right;">【40代女性】</p>
回答	<p>天守曳屋工事は、昨年のさくらまつりの閉幕とともに本格的に着手し、10月24日に無事着座いたしました。</p> <p>曳屋実績の展示等についてですが、現在とりまとめ作業を行っているところで、今後情報発信していく予定としております。</p> <p>来年度、曳屋作業経過の整理が完了しましたら、天守内において曳屋状況パネルの展示ブースを設け、曳屋タイムラプス映像も常時上映するほか、市ホームページで配信し、今世紀の大事業である弘前城本丸石垣修理事業に伴う天守曳屋の記録を公開していくこととしております。</p> <p>また、既に設置しております弘前城本丸石垣修理事業に関する説明板については、曳屋に関する部分のみ実績に合わせたものに更新することとしております。</p> <p>今後、石垣解体工事も本格化しますが、これについても情報発信してまいりますので、工事現場の移り変わりを見守っていただきますようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【公園緑地課】（平成28年1月25日回答）</p>

9. 冬に桜の木に桜色のLEDを灯し冬のさくらまつりとしては

提案内容	<p>ひろさき冬の桜まつり</p> <p>「弘前は春も冬も桜まつりです」</p> <p>弘前は春の桜まつりで有名ですが、冬の桜まつりと銘打って、桜の木に桜色のLED電飾を飾り付けてイベントにするのはどうでしょう？</p> <p>市役所の前のイルミネーションの中に、ちょうど良い色味のLEDで飾られた木がありますね。</p> <p>まずは外堀から、ゆくゆくは公園内の多くの桜の木に電飾を付けて、冬期間のお祭り「冬の桜まつり」に育てていくのです。</p> <p>仙台光のページェントのように、数多くの木々に光が灯れば、とても綺麗で話題にもなります。</p> <p>桜の木に電飾や電源コードを巻くわけですから、桜守りさんの人達とも打合わせを重ね、なるべく木にストレスをかけずに行えればベストですね。</p> <p style="text-align: right;">【70代女性】</p>
回答	<p>この度は貴重なご意見をありがとうございます。</p> <p>現状、当市の4大まつりのひとつである「弘前城雪燈籠まつり」において、北の郭エリアのさくらの木にピンク色のイルミネーションを設置しており、「冬の桜」のように演出をさせていただいております。</p> <p>その他、市内各所で設置しているイルミネーションは、市民の皆様や観光客の方々に</p>

	<p>弘前公園だけでなく、弘前市内の街歩きも楽しんでいただきたいと考え、実施している所存です。</p> <p>是非街歩きをとおして、市内各所の魅力を再発見して頂ければ幸いです。</p> <p style="text-align: right;">【観光政策課】（平成 28 年 3 月 10 日回答）</p>
--	--

10. 弘前をテーマにしたアート弁当を作っては

<p>提案 内容</p>	<p>私はいずれ弘前市に移住する予定です。</p> <p>弘前のよいところを発見し、発信するにはどうしたらよいのかを考えることが、日々あります。市政に関する提案とは程遠いかも知れませんが、提案してみたいと思いました。</p> <p>1. 「アート弁当 in ひろさき」</p> <p>弘前の市章「卍」の功德円満から弁当を想像し、田舎館の「田んぼアート」に刺激され、「アート弁当 in ひろさき」に行き着きました。</p> <p>キャラ弁当の重厚版か、いやいや少し違います。</p> <p>ごはんとおかずでアートな弁当に仕上げ、町をPRするもの、そんなところとまず捉えてみました。</p> <p>たとえば、弁当のふたを開けたら“津軽三味線”がごはんとおかずでできており、津軽三味線が聴きたいなどにつながる弁当。“弘前城”がごはんとおかずでできており、見てみたいにつながる弁当。などですが、美味しくてきれいな弁当です。</p> <p>加えて、今は新鮮、ヘルシーなものを求める時代ですので、同じものではなく、四季折々の地場産品を使い、栄養バランスのとれた弁当に仕上げるものです。</p> <p>2. 何故「アート弁当」なのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旅の思い出の一つとなる ・ 地域をもっと知るようになる ・ 風景や歴史や伝統を“噛み締める” ・ アート感覚がより磨かれる ・ 食材の探求が始まり深くなる ・ 今あるものから、新たな食材の開発 ・ 栄養を考えて、功德円満な色を大切に <p>※弘前藩の中級武士は“一汁三菜”の食をしていたということを本で読んだことがあります。戦うために健康に配慮していたのでしょうか？</p> <p>3. 「アート弁当 in ひろさき」の拡がり</p> <p>4. 期待をこめて</p> <p>市民の方々、各団体の方々、企業、学校関係の皆様が多数企画参加され、弘前を盛りあげていただきたいと願っております。</p> <p>お忙しいこととは存じますが、御回答をお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【女性】</p>
<p>回答</p>	<p>この度は、貴重なご提案ありがとうございます。</p> <p>アートという視点から、地場産品を活用した地域振興を図るアイデアについて、大変おもしろく興味深いものと感じました。</p> <p>お弁当に関する弘前市内での取り組みとして、現在、JR弘前駅自由通路内において、津軽のお弁当、略して「津軽弁」が数種類、販売されております。「イカメンチ」や「貝焼き味噌」、「けの汁」を具材として使用するなど、津軽らしい食文化を発信するお弁当</p>

	<p>として、市民や飲食店などの観光事業者が組織する「駅弁・空弁・津軽弁プロジェクト実行委員会」が主体となって完成させました。</p> <p>市としてはお弁当の製作・販売をする予定はございませんが、弘前城をはじめ、津軽三味線などの観光資源が、地場食材とセットで情報発信されることにより、当市の観光振興及び地域の活性化に繋がることを期待し、ご提案の内容については、津軽弁プロジェクト実行委員会と情報を共有することで、観光客の満足度向上に努めてまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【観光政策課】</p> <p>ご提案頂いた内容は、地場産品を使うなど食の分野から、弘前の風景、歴史といった観光面をPRできるものと考えます。また、アート弁当とすることで弘前の魅力をより強く伝えられることが期待できます。</p> <p>本提案につきましては、関係機関（弘前商工会議所、弘前市物産協会）へ周知し、事業者による商品開発のアイデアとして検討してもらうよう働きかけてまいります。</p> <p style="text-align: right;">【商工政策課】（平成 28 年 3 月 12 日回答）</p>
--	---

◆安全・生活環境

1. ドローンの飛行規制について

<p>提案内容</p>	<p>小型無人飛行機「ドローン」が首相官邸屋上で見つかったり、長野市の善光寺で墜落した事件は、報道などでご存知だと思います。</p> <p>弘前市でも同様の事態が起きる可能性がある訳ですが、条例等で飛行規制を掛ける予定はありますか。</p> <p>仮に「弘前ねぶたまつり」で落下事故などが起きた場合、昨年と同様に中止へ追い込まれるでしょう。</p> <p>そうした事にならないよう、抑止力が絶対に必要だと思います。</p> <p style="text-align: right;">【20代男性】</p>
<p>回答</p>	<p>現在、当市ではドローンに対する飛行規制に関する条例等はございませんが、国において規制などについて検討していることから、その推移を観察している状況であります。</p> <p>しかし、弘前ねぶたまつり開催にあたっては、墜落や操縦ミスなどによる事故、またはねぶた本体への損傷などを未然に防ぐため、ねぶた運行経路および待機場所付近での飛行を自粛するよう呼びかけることとしております。</p> <p style="text-align: right;">【市民協働政策課・観光政策課】（平成 27 年 5 月 29 日回答）</p>

2. 弘前公園内での禁煙を周知徹底してほしい

<p>提案内容</p>	<p>5月20日の午前中に弘前城本丸へ行きましたが、造園業者のトラックの中で窓を開けてタバコを吸っていました。</p> <p>休憩中だったとは思いますが、そもそも弘前公園内は禁煙のはずですし、観光客にも悪い印象を与えかねません。公園内禁煙の周知をしっかりとってください。</p> <p style="text-align: right;">【無回答】</p>
<p>回答</p>	<p>弘前公園は、武徳殿・緑の相談所・植物園などの館外に一部喫煙所を設け、それ以外の場所は禁煙としており、案内看板へ記載しているほか、園内巡回等において周知を図</p>

	<p>っております。</p> <p>公園内へ出入りする工事業者等にも禁煙の周知はしておりますが、今回の事例は工事業者の下請けをしている事業者まで周知がなされていなかったことが原因と考えられます。</p> <p>今後は、公園内へ出入りする工事業者等へ周知徹底すると共に、併せて下請け事業者などへも周知するよう指導してまいります。</p> <p style="text-align: right;">【公園緑地課】（平成 27 年 6 月 3 日回答）</p>
--	--

3. 移住者に向けて聞き取りや住居・就職サポートを行っては

提案 内容	<p>今年Uターンをして大阪から弘前へ戻ってきました。</p> <p>Uターン者への声を聞き取りしてほしいです。</p> <p>Uターン者への補助制度や住宅あっせんがあると本当に助かると思います。</p> <p>観光客も大切ですが、定住者も必要だと本当に思います。</p> <p style="text-align: right;">【30代女性】</p>
回答	<p>・Uターン者への聞き取りやサポートについて</p> <p>市では「移住コンシェルジュ」を今年の4月17日から設置し、移住検討者に対して住居情報や就職情報、地域情報の提供や移住相談など、移住の実現に向けたサポートと移住後のフォローを行っております。</p> <p>また、弘前市転入理由等アンケート（任意）調査を今年4月から市民課窓口において実施するとともに、相談窓口の周知を図っております。しかしながら、市ホームページ等における情報提供については不十分と認識していますので、改善に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>このほか、青森県外からの移住者を対象とした「ひろさき初心者交流会」を6月19日（金）午後6時から、かだれ横丁多目的ホールにて、参加費3,000円で開催（要事前申込）いたします。Uターン者の交流及び聞き取りを予定しておりますので、ご都合の許す限り、ご参加いただければ幸いです。</p> <p style="text-align: right;">【ひろさき未来戦略研究センター】</p> <p>・住宅あっせんについて</p> <p>現在、当市の市営住宅には空家が少なく、多くの住宅が待機状態となっているため、市営住宅をあっせんすることは困難で、また、行政が民間賃貸住宅を個別にあっせんすることもできません。</p> <p>ただし、今年度から、国の施策として、住宅に困っている方のために、民間賃貸住宅のあっせんや、個人所有の空家を借家として紹介する事業を実施する民間団体が発足する予定です。正式に発足すれば市でも周知に協力することになりますので、広報ひろさきなどによりご紹介する予定です。</p> <p style="text-align: right;">【財産管理課】</p> <p>・入居補助制度について</p> <p>現在、ある特定の区域にある民間賃貸住宅に居住する方を対象に、家賃補助を行う事業の可能性について研究しています。対象となる世帯は、Uターン者も含めて検討いたします。</p> <p style="text-align: right;">【財産管理課】（平成 27 年 6 月 8 日回答）</p>

4. ゴミ収集後に集積箱に鍵を掛けるよう関係者に指導してほしい

<p>提案内容</p>	<p>ゴミ収集の後に、ゴミ集積箱の鍵を掛けるように、職員、業者、関係者に御指導願います。</p> <p>ゴミ集積箱の形状、素材にもよるのですが、鍵をかけ忘れると強風等にあおられ、扉（木製の場合）が破損します。（現実に数回の補修を行っています）</p> <p>また、開け放しですと、集積不可で残った生ゴミ等にカラスが来て、ゴミを散乱させるということも起こっています。面倒だと思いますが2次的な損害が出ないように、鍵を掛ける様にダブルチェックをお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【50代男性】</p>
<p>回答</p>	<p>ごみ収集において、作業後にはごみの散乱などが起こらないよう、集積箱の鍵は基本的にかけることを収集担当者へ指導しております。</p> <p>今回ご指摘くださったごみ集積箱の設置場所を環境事業所までお知らせいただければ、今後は確実に鍵をかけるよう注意して対応したいと思います。</p> <p style="text-align: right;">【環境管理課】（平成27年6月9日回答）</p>

5. 危険な場所を通行する自転車に対策してほしい

<p>提案内容</p>	<p>城東団地入り口交差点を弘前駅方面から早稲田方面へ通行する際に、城東さくら地下道を通行せず、国道を渡る自転車を度々見かけます。</p> <p>あそこは、自転車は道路を渡ってはいけないものと思っていますので、渡られると危険です。絶対に通行しないように対策してください。</p> <p>あと、自転車の車道右側通行も危険ですので、やめるよう周知・徹底してください。</p> <p style="text-align: right;">【40代男性】</p>
<p>回答</p>	<p>弘前警察署に確認したところ、要望のありました国道交差点では自転車通行は禁止されておらず、道路の交通規制については、青森県公安委員会において交通の安全と円滑を図ることを目的として総合的に判断しているとのことです。</p> <p>また、自転車運転者への交通ルールの周知についてですが、市では広報ひろさきへの啓発記事の掲載をはじめ、市内の中・高等学校へ交通ルールのパンフレットやチラシを配布しているほか、関係機関・団体と連携し、街頭啓発活動等を行っております。</p> <p>そのほか、弘前警察署では自転車の街頭指導を実施したり、他の関係機関・団体においても、各地域において啓発活動に取り組んでおります。</p> <p>今後も、関係機関・団体と連携しながら、交通ルールの遵守と交通マナーの意識向上のため広報活動や啓発活動を推進して参りますので、ご理解のほどよろしく願います。</p> <p style="text-align: right;">【都政政策課】（平成27年6月26日回答）</p>

6. 通行・横断の妨げになる柵を撤去すべき（5の回答を受けて）

<p>提案内容</p>	<p>自転車通行は禁止されていないのでしたら、通行・横断の妨げになる柵を撤去してください。国道を横断しようとする自転車が車道側へ迂回してはみ出してくるので大変危険です。</p> <p>そもそも、何の為の柵ですか？ 回答をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【40代男性】</p>
<p>回答</p>	<p>当該柵は、国道7号線を所管している国土交通省東北地方整備局青森河川国道事務所</p>

	<p>が設置し管理していますので、ご提案について、当事務所内の弘前国道維持出張所に連絡しました。</p> <p>設置目的について確認したところ、</p> <p>①自動車の歩道への逸脱を防止するため</p> <p>②歩行者が国道を横断しないようにするため（ツタヤ弘前店とココス弘前高田店の間）</p> <p>とのことでした。</p> <p>道路交通法上、自転車は軽車両に位置付けられ、原則車道の左側を走行することになっております。しかし現状はまだ十分に浸透していないため、今後も引き続き関係機関・団体と連携し、広報・啓発活動に取り組んで参ります。</p> <p style="text-align: right;">【都政政策課】（平成 27 年 10 月 26 日回答）</p>
--	---

7. 電球・乾電池等は燃やせないゴミではなく分別回収した方が良いのでは

提案内容	<p>燃やせないゴミの中に電球・乾電池等が入っておりますが、水銀・鉛など有害金属が含まれているものがあります。</p> <p>土地の汚染に繋がるので、分別回収した方が良いと思います。</p> <p style="text-align: right;">【30代男性】</p>
回答	<p>本市では、ごみの分別区分などを「弘前市ごみ処理基本計画」により定め家庭から排出されるごみの収集を行っております。</p> <p>現在、乾電池などの有害物質が含まれるごみについては、「燃やせないごみ」で回収することとしており、回収後は、ごみ処理施設内の処理過程の中で危険ごみ・有害ごみをピックアップして処分しております。</p> <p>一方、他自治体の動向をみますと、有害物質を使用している乾電池や蛍光灯、可燃性のガスを含んでいるカセットボンベやスプレー缶を分別収集している自治体も多く見受けられます。</p> <p>また、市民からも処分方法に困っているという問い合わせや危険ごみ・有害ごみの分別収集についての要望が寄せられているところであります。</p> <p>したがって、本市においても分別区分の見直しを含めたごみ処理体制について、現在策定作業中の次期ごみ処理基本計画の中で検討してまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【環境管理課】（平成 27 年 10 月 6 日回答）</p>

8. 衣類回収 BOX で回収した衣類の再利用方法について

提案内容	<p>衣類回収 BOX の利用方法についてです。</p> <p>回収するもののうち、リサイクルできるもの（新品等）はどのようになるのか、回収後の流れについて説明が必要かと考えます。</p> <p>例えば大型スーパーでやられているような「社会福祉などへ提供し、また再利用する」といった説明があれば、提供者は判断しやすいと思います。</p> <p>電話で私が確認すれば済むことですが、他の人の事も考え投書しました。</p> <p style="text-align: right;">【60代男性】</p>
回答	<p>弘前市衣類回収ボックスで回収した衣類等は、再資源化業者に引き渡し、再利用できるものとそれ以外に選別した後、再利用できるものは主に海外で古着として流通し、それ以外は工業用ウエス（雑巾）として再生利用されています。</p>

	<p>回収した衣類等の利用方法については、市ホームページやラジオ番組、回収イベント会場で周知を行っていますが、市民の皆様からのお問い合わせも多く寄せられています。</p> <p>今後は、市の広報誌などで更なる周知を図り、市民の皆様が利用しやすい事業としていきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【環境管理課】（平成 27 年 10 月 20 日回答）</p>
--	--

9. 生物と環境保全のバランスについて

提案内容	<p>先日、腰巻川で草刈りを実施していました。そこにはカルガモが生息しております。生物との環境保全のバランスが大切かと思いますが、清掃美化等で事前にその対策は取られていますか？</p> <p>もし取られてなければ、今後対策が必要であると考えます。</p> <p>回答よろしくをお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【60代男性】</p>
回答	<p>ご提案のとおり、生物と環境保全のバランスは大切なものであり、カルガモ等が生息している自然環境は大変すばらしいものと認識しています。</p> <p>一方で、腰巻川を含め遊歩道などが人工的に整備された河川では、景観上の配慮や利用者の利便性のため、よどみを解消したり、川上からのごみが引っ掛からないよう雑草を刈るなど、適正な維持管理を実施する必要があります。安全対策の必要性や限られた予算などを総合的に考慮すると、野生動物への特別な配慮のための事前対策や、環境とのバランスを取るのなかなか難しいのが現状です。</p> <p>河川管理を実施している県などの関係機関に対しては、今後可能な限りの対策ができないか提案・要望していきたいと考えておりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【環境管理課】（平成 27 年 10 月 28 日回答）</p>

10. パソコンを市で回収して欲しい

提案内容	<p>平川市ではパソコンの回収をしているそうですが、当市でもできませんか。</p> <p>業者に任せるのは不安ですし、メーカーに配送するにも手続きが面倒です。押入れにパソコンがたくさん眠っています。</p> <p style="text-align: right;">【60代男性】</p>
回答	<p>現在、当市で家庭用パソコンを処分する場合は、できる限り PC リサイクル制度に従いメーカーにリサイクルを申し込むよう、各世帯に配布している「ごみの分け方出し方」やホームページでお願いしています。</p> <p>また、パソコン内のデータを排出者の責任で処理している場合は、大きさによって「大型ごみ」か「燃やせないごみ」のいずれかの家庭ごみとして回収しています。</p> <p>平川市でのパソコン回収とは、日時や収集場所を限定して開催している対面回収のことと思われますが、当市においても今後、パソコンも対象にした小型家電回収イベントや、多くの自治体が導入している宅配便によるパソコン無料回収などを検討してまいります。</p> <p>ご提案のように、各家庭には処分に困った多くのパソコンが眠っており、違法業者による不正な処分も全国的に行われていますので、市民の皆様がパソコンを処分しやすい</p>

	<p>環境を速やかに整備していきたいと思えます。</p> <p>今後とも市政へのご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【環境管理課】（平成 27 年 11 月 19 日回答）</p>
--	--

11. ゴミを火力発電に活用できないか

提案 内容	<p>ごみ（古タイヤ、ほか市で集める燃やせるごみ）を火力発電に活用できませんか？</p> <p style="text-align: right;">【80代男性】</p>
回答	<p>弘前地区環境整備事務組合が運営する「弘前地区環境整備センター」と「南部清掃工場」では、弘前市を含む6市町村の家庭や事業者から排出される一般廃棄物を焼却しております。</p> <p>弘前地区環境整備センターでは、ごみの焼却時に出る蒸気でタービンを回し発電を行っており、施設内で消費される電力を補填するとともに、機器の稼働状況により余剰電力が発生した場合は、電力会社へ売電をしております。</p> <p>また、南部清掃工場では、ごみの焼却余熱を利用して高温水（約130℃）を発生させ、その高温水の熱を隣地にある「温水プール石川」に供給しているほか、施設内の冷暖房にも利用しております。</p> <p>なお、家庭から排出された「古タイヤ」は、廃棄物処理法（法6条の3）に基づく適正処理困難物として、タイヤ販売店が引き取り、適正処理をすることとなっておりますので、本市では収集しておりません。</p> <p>市では、循環型社会の推進に向けて、ごみの減量化・資源化・有効活用を進めていきたいと考えています。今後とも、市のごみ減量・リサイクルの取組にご理解ご協力をお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【環境管理課】（平成 27 年 12 月 3 日回答）</p>

12. カラス駆除にドローンを活用しては

提案 内容	<p>ドローンにタカの偽装をしたり、カラスの嫌う音の再生装置やスピーカーを装着して、カラスの集合する場所で飛翔させてはどうでしょう。</p> <p>メリット：生きたタカと違い、鷹匠に依頼しなくても即応が可能となる。</p> <p>夜間はライトの装着により、夜間の駆逐も可能となる。</p> <p style="text-align: right;">【60代男性】</p>
回答	<p>ご提案のとおり、市でもカラス対策としてドローンの効果に注目しており、実際にドローンを製造している会社の説明会に出席したり、インターネット他多様な媒体により情報を収集しておりました。</p> <p>ただ、報道等で周知されているようにドローンが街なかに墜落したり、飛行禁止区域で飛行させるといった事例が多くなったことから、平成27年の12月10日より国が飛行区域や飛行方法にかかる規制を設けました。</p> <p>弘前市でもカラス対策としてドローンを導入するとした場合、街なかのカラスを追い払うにあたっては、電線が支障になることや、墜落による市民への被害が想定されます。</p> <p>それでは広い公園で飛ばしてみてもということになりますが、公園内のカラスが街なかに拡散することとなり、市内から追い出す効果は薄いと思われます。</p> <p>実際カラスに向かってドローンを飛ばしたという事例がありますが、その事例では最初は驚くが、徐々に慣れてきて、さらにドローンに襲いかかって墜落させたという結果</p>

	<p>も聞いております。カラスが市内を群れる夜間に、ドローンを街なかで飛ばすのは、危険があると思われることから、積極的に使えるかどうかは、今後検証していく必要があると考えております。</p> <p style="text-align: right;">【環境管理課】（平成 28 年 1 月 29 日回答）</p>
--	---

13. 消防団規則で訓練・礼式について規則化を

提案内容	<p>消防団規則の不備について 消防組織法第 23 条第 2 項により、訓練・礼式について規則化されたい。</p> <p style="text-align: right;">【70 代男性】</p>
回答	<p>当市の消防団行政にご配慮頂きまして、感謝を申し上げます。 ご指摘のとおり、当市の消防団規則では訓練及び礼式についての定めがありません。平成 28 年度中に消防団規則の再整理を進めたいと考えておりますので、ご理解頂きたいと存じます。 また、消防団規則の整理の顛末につきましては、弘前市ホームページ掲載の「弘前市例規集」に反映いたしますので、ご確認頂ければ幸いです。</p> <p>弘前市例規集 http://www3.e-reikinet.jp/hirosaki/dlw_reiki/reiki.html</p> <p>今後とも、本市消防団についてのご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。 【防災安全課】（平成 28 年 3 月 17 日回答）</p>

◆都市基盤

1. 弘前地区の自動車のナンバーを「弘前」または「津軽」に変更しては

提案内容	<p>弘前地区の自動車ナンバープレートを「青森」から「弘前」又は「津軽」に変更してはいかがでしょうか。 たかがナンバープレートされどナンバープレートで、旅行などしていると意外に他人のナンバープレートは目につくものです。 他県の観光客の車を見ても、単純に県名だけのナンバープレートはその県をアピールする力が弱いと感じます。 「弘前」か「津軽」であれば、観光 PR や特産物 PR で情報発信のきっかけになるのは間違いないと思います。 勿論、行政の方々には地域に対する有益性と効果を十分ご理解していると思います。 ぜひ、ご検討いただきたい。</p> <p style="text-align: right;">【60 代男性】</p>
回答	<p>ご当地ナンバーのことと承知しておりますが、本市では平成 17 年及び平成 25 年の募集にあたり、導入に向けて検討したものの、導入に必要な基準を満たさなかつたことから、申請を見送った経緯があります。 現在、国では新たなご当地ナンバー導入の募集は行っておりませんが、申請にあたり、本市単独では導入基準となっている登録車両台数 10 万台を超えることができませんので、周辺市町村との連携が必要不可欠となります。</p>

	<p>したがいまして、ご当地ナンバーの実現により地域振興や観光面でのPRに多大な効果をもたらすことは理解しているものの、周辺市町村を巻き込んだ取り組みとなることから、まずは、国から発信される情報の収集を行いながら、周辺市町村の意向の確認に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>なお、当市では今年度の市町村合併10周年記念事業として、原動機付自転車用オリジナルナンバーの作成・交付を予定しております。</p> <p style="text-align: right;">【都市政策課】（平成27年4月30日回答）</p>
--	---

2. 市中心部だけでなく郊外にも循環バスを

提案内容	<p>商店街の活気のなさや、アクセスが車なしではとても不便であることに、とても困っています。</p> <p>市中心部だけでなく郊外にも循環バスを走らせて欲しいです。</p> <p style="text-align: right;">【30代女性】</p>
回答	<p>路線バスや鉄道等の公共交通は、利用者が減少し続け、現状の維持が困難となってきました。このため、今後の人口減少や高齢化を踏まえたまちづくりと連携して、利便性・効率性・持続可能性の観点から、幹線となる鉄道・バスと、支線となるバス・乗合タクシーの役割分担を明確にし、幹線と支線を快適な乗換環境でつなぐといった再編成を、交通事業者や行政等が協力して取り組むこととしています。</p> <p>今年度は、弘南鉄道大鰐線を幹線とし、千年駅と安原・泉野地区をつなぐ支線交通の実証運行を行うこととしておりますので、地区内の移動にも使える交通機関となるよう、ご提案を参考に進めてまいりたいと考えております。</p> <p>将来にわたって支線交通の運行を持続し、更に土手町循環100円バスのような運行頻度としていくためには、住民の皆さんのご協力が不可欠です。実証運行開始の際は、ご利用・ご意見の程、よろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【都市政策課】（平成27年6月8日回答）</p>

3. 弘南鉄道大鰐線は廃止した方がよい、市が介入するなら第三セクター化すべき

提案内容	<p>弘南鉄道大鰐線が存続問題で揺れていますが、廃止した方がよいと私は考えます。</p> <p>人口減少やモーターゼーション及び少子化の進展等による根本的な利用者減は、食い止めようがありません。</p> <p>それに支援・企画等で一時的に黒字転換できても限界があり、最終的に赤字となるのは目に見えています。</p> <p>「地域の足」として重要なのは理解できますが、あくまで私企業であり、採算が取れなければ撤退・倒産するのは仕方のない事です。</p> <p>また、一民間企業に過ぎない弘南鉄道の運営に対し、行政である弘前市や大鰐町等が必要以上の介入をするのは、現状ではやり過ぎだと思います。</p> <p>どうしても存続に介入するのであれば行政で株式を取得し、青い森鉄道のように第三セクターとするべきではないでしょうか。</p> <p>できれば弘南バスも同時に、第三セクター化したらよいと思います。</p> <p style="text-align: right;">【20代男性】</p>
回答	<p>弘南鉄道大鰐線は、人口減少やモーターゼーション及び少子化の進展等により年々利用者が減少しているものの、平成26年度実績では、年間延べ47万8千人超の多くの</p>

	<p>方々に利用されていることから、市では地域の重要な交通幹線であると捉え、存続していかねばならないと考えております。</p> <p>そのため、当市や大鰐町、弘南鉄道株式会社、沿線住民等、大鰐線に関わる関係者で組織する弘南鉄道大鰐線存続戦略協議会では、存続に向けて多角的な視点から評価・分析を行い、今後の輸送の維持及び、利便性向上のための支援のあり方などに関する協議をし、今年度は公共交通利用へと自発的に行動の転換を促すモビリティ・マネジメントの実施や路線バスと電車を乗り継ぐ際に低料金で利用できる乗り継ぎ割引など、具体的な事業の実施をすることとしております。</p> <p>さらに、住民・学生、公共交通機関、行政が協働・地域連携し大鰐線をはじめとする公共交通の活性化を図ることを目的に「つながれ！大鰐線 つなごう！みんなの交通コンソーシアム～交通まち育てをめざして～」を設立する予定です。</p> <p>既に各団体からの協力のもと活動を開始しているところですが、さらに公共交通を身近に感じてもらうよう、コンソーシアムでも活動を広げていくこととしています。</p> <p>このように各機関と協力して弘南鉄道大鰐線の存続に向け、引き続き積極的に取り組んでまいりますことをご理解くださるようお願いいたします。</p> <p>また、第三セクター化するべきというご提案ですが、行政が支援する形態は他にも多数あることから、まずは様々な利用促進策に取り組み、その後の動向を見極めながら検討することになるものと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【都市政策課】（平成 27 年 7 月 17 日回答）</p>
--	--

4. 弘南鉄道大鰐線を利用して石川プールを利用すると商品券がもらえる企画を行って
は

<p>提案 内容</p>	<p>弘南鉄道大鰐線の利用客を増やすために沿線の石川プールを大鰐線利用で年に 50 回以上利用できたら、商品券をプレゼントする企画を行ってみたいと思います。</p> <p>同線の主要な利用者である生徒数が少子化により減少傾向で、今後も利用者数が好転することが期待できないため、別な利用層を取り込むことが必要ではないかと思っております。</p> <p>そこで、健康ブームとなっている昨今、大鰐線沿線でも健康への関心がある住民がいることが考えられることから、電車で石川プールへ行き水泳や水中歩行などで健康づくりを継続的に行えば特典がもらえる楽しみがあれば、普段大鰐線を利用しない人たちに利用してもらえることにもなり、運動することで健康な人が増えて弘前市民の平均寿命もアップするといったメリットがあるかと思っております。</p> <p>回数をカウントするためにチャレンジャーになる市民にはスタンプカードを配布、電車の運転手とプールの受付で印を押してもらい。目標の 50 回に届いたら市内の商店や飲食店などで利用できる商品券をプレゼントしてみたいと思います。</p> <p>ちなみに 50 回としたのは、週に 1 回程度で電車で石川プールを利用した場合年間にすると約 50 回になることからその数字にしましたので、可能性について関係団体で協議してみたいはかがでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">【男性】</p>
<p>回答</p>	<p>弘南鉄道大鰐線を利用して温水プール石川を利用すると商品券がもらえるというご提案ですが、弘南鉄道大鰐線存続戦略協議会では、温水プール石川のほか沿線の魅力的な施設と連携して、電車に乗ってお買い物や飲食等ができる企画切符について検討しているところです。</p>

	<p>温水プール石川も含め、沿線の施設と連携しながら大鰐線の利用促進策について検討していきます。</p> <p>今後とも弘南鉄道大鰐線及び温水プール石川のご利用についてよろしくお願い致します。</p> <p style="text-align: right;">【都市政策課】（平成 27 年 8 月 28 日回答）</p>
--	--

5. 除雪せずに車が出せるよう立体駐車場を作っては

提案内容	<p>除雪の一番の目的は車を出せるようにする事だと思います。</p> <p>ならば都会の人が駅まで通うように、近所に出口が排雪された立体駐車場を作り、そこに毎朝通うというスタイルを作るのはいかがでしょうか。</p> <p>歩く距離についても、除雪する時間を使って歩けばいい話です。</p> <p>もしそうなれば、除雪の手間が減るだけではなく、車があった場所にも排雪できるようになります。</p> <p>歩く道を確保するだけならば、どんなに楽かはわかると思います。</p> <p>料金は勿論有料で構わないと思いますが、満車になるといけないので、時間制ではなく月極にしないといけないと思います。</p> <p>また、渋滞のもとなので、冬期期間の道路が狭くなっている時は、通勤時間中に大型のバスやダンプの通行をある程度規制して欲しいです。あくまで積雪ゼロの時の法律をもとに問題ないと判断しているのですが、狭いのは誰が見てもわかると思います。</p> <p>地域に合わせて決まりを作るのはそちらの仕事であり、義務だと思います。</p> <p style="text-align: right;">【20代男性】</p>
回答	<p>アイデアとしては興味深いものがありますが、行政が実現させるには次のような理由から難しいと考えます。</p> <p>建築物については場所によって建てられる建物、建てられない建物の規制があり、低層住宅を主とした第一種低層住居専用地域では立体駐車場は建築できず、それ以外でも、店舗や住宅に附属しない単独の立体駐車場の場合、大きさや高さに制限が設けられている地域が多くあります。</p> <p>ご提案のような立体駐車場では規模が大きくなるとわれ、住宅のそばには建てられず、駐車場までの距離が遠くなると考えられます。</p> <p>緊急車両の通行を考慮すると、現在と同様の道路除雪も続ける必要があり、新たに費用をかけて立体駐車場を設ける必要性について市民の理解を得られるか、疑問があります。</p> <p>以上のような点とともに、住民の皆さんがこのようなライフスタイルに納得しなければ、実現は難しいと考えます。</p> <p>なお、交通規制に関する事項は弘前警察署が窓口となりますので、通勤時間中の大型バスやダンプカーの通行に関する規制については、弘前警察署へ申し伝えます。</p> <p style="text-align: right;">【都市政策課】（平成 27 年 9 月 10 日回答）</p>

6. 土手町・ヒロロの駐車場のわかりにくさと料金体制を改善してほしい

提案内容	<p>市の方ではこの辺りの活性化について随分と考えているようですが、駐車場のわかりにくさと料金体制の問題を解決しないと、特に土手町は廃れるだけだと思います。</p> <p>一方通行が多く、初見なら事前にきっちり調べていかなければ、そもそも駐車場まで</p>
------	--

	<p>辿りつけない。 一旦車を止めて落ち着いて調べる場所もない。 特定の場所で買い物したら無料と言われても分かりづらい。 広いので歩く必要がある割に、ちょっとだけの時間でも必ず料金を取られる。 商品が高くて入りやすいからコンビニは売れているのであり、送料無料のネットショップもあるこのご時世、一見さんお断りのやり方では中身をどう変えようと無意味だと思います。</p> <p style="text-align: right;">【20代男性】</p>
回答	<p>市の駐車場政策として、駐車場の整備については大規模な店舗等の建築の際に駐車場の設置を義務付ける条例はありますが、商店街における建築自体が減少している現状では新たな駐車場の増加は見込めない状況にあります。また駐車場案内システムの整備についても、カーナビの普及などから導入の予定はありません。</p> <p>商店街では昼間の駐車場利用を無料にする取組を行ったこともあり、自助努力を行っていることはご存じいただきたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">【都市政策課】</p> <p>ヒロロの駐車場については、ヒロロスクエア及びヒロロのご利用・お買い上げにかかわらず1時間無料にしており、ご提案にあるようななどなたでもご利用できる環境にございます。</p> <p>また駐車場がわかりづらいとのご意見ですが、ヒロロ駐車場については周辺に4カ所看板を設置し、案内に努めておりますのでぜひお気軽にご利用ください。</p> <p>なお、いただいたご提案についてはヒロロの管理運営会社にもお伝えし、サービス向上に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">【ヒロロスクエア活性化室】（平成27年9月10日回答）</p>

7. 五所川原市から国道7号線で弘前に来る時に弘前の案内表示を絶やさないでほしい

提案内容	<p>五所川原市から車で来たが7号線の弘前表示が途中で無くなる為、不安になった。市より管理事務所に交渉改善していただきたい。</p> <p style="text-align: right;">【70代男性】</p>
回答	<p>提案内容を国土交通省 弘前国道維持出張所に伝えましたところ、7号線から弘前市内に入る所まで案内版の確認をさっそく行ったとのことでした。</p> <p>弘前市内に入る地点までは案内板にて表示していますが、市内に入りますと国道内には案内版の設置はしておらず、新たな設置は難しいとの回答でした。</p> <p>詳細につきましては、弘前国道維持出張所にご確認くださいませようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【都市政策課】（平成27年10月2日回答）</p>

8. 他の都市に比べて夜間暗すぎるので明るくしては

提案内容	<p>夜が暗過ぎる。無駄に明るくする必要はないが他都市や町に比べて暗いので明るくしては。</p> <p style="text-align: right;">【70代男性】</p>
回答	<p>弘前が暗いという印象を持たれたようですが、商業地のように照明により明るさと賑</p>

わいの演出が必要なところと、住宅地など安全の確保と落ち着いた景観の両立を求められるところなど、地域の特性によって照明の役割も変わります。

サーチライトやネオンサイン、照明付きの看板などについても、賑わいを創出する面と景観を阻害する面とがあり、一概に明るければよいというものではなく、おっしゃるとおり無駄に明るくする必要はないものです。

ただ、安全面以外でも、照明の持つ環境や雰囲気演出する力は存じておりますので、今後の景観行政の中でどのような取組ができるか考えていきたいと思っております。

【都市政策課】

安全面についてですが、市では、市内の防犯灯（主に電柱に設置している街灯）約17,800基を平成25年度にLEDへ交換し、工事のほか10年間の維持管理も合わせて工事施工業者に委託しております。

また、平成25年度と平成26年度において、地域から防犯灯の必要な箇所を要望として提出していただき、2か年で640基を新たに設置しました。

以上のことから、防犯上の明るさは概ね保たれているものと考えており、LEDに交換後の維持管理期間中であることから、現状では防犯灯の大規模な増設や照度向上の予定はありません。

【市民協働政策課】（平成27年10月2日回答）

9. 土手町から公園追手門に向かうルートに横断歩道を追加設置してほしい

土手町から公園追手門に向かいたい時、延長（直線）ルートの横断歩道がないため、

(1) 左の横断歩道を渡り、公園の横断歩道を2回渡る。

(2) 左の歩道沿いを歩いた時、青銀通り道路を横断して裁判所側を遠回りして又公園への横断歩道を渡る。

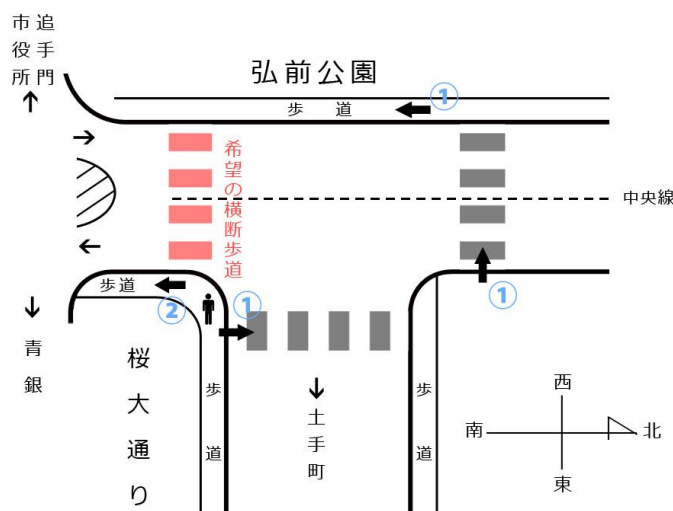
のどちらかのルートで回り道をしなければなりません。

観光シーズンはメインルートなので、多分人で渋滞すると思います。

是非とも新しく横断歩道を設置し、車より人を優先して頂きたい。

もしできなければければ、何かしら改善するよう、よろしく願います。

提案
内容



【60代男性】

回答	<p>横断歩道の設置については、青森県公安委員会が交通の安全と円滑を図ることを目的に総合的に判断しています。</p> <p>したがって、この件については弘前警察署へ10月7日に情報提供いたしました。</p> <p>【都市政策課】（平成27年10月13日回答）</p>
----	---

10. 土手町の道路の一方通行はやめたほうがよいのでは

提案内容	<p>土手町周辺の交通ルールに関してですが、土手町は道路も狭くないのになぜ一方通行なのでしょう。</p> <p>一方通行じゃない方が普通に考えて便利ですし、店にも行きやすいと思います。</p> <p>一方通行の向きが逆の方が、弘前の中心であり最大の観光資源である弘前公園から行けるのでまだ便利だと思います。</p> <p>【男性】</p>
回答	<p>中土手町から下土手町の一方通行について、弘前警察署交通第二課に確認したところ、現在の道路幅員では右折レーンの確保が難しく、相互交通にした場合、交通渋滞の発生が懸念されることから交通規制を実施しているとのこと。</p> <p>交通規制の解除には、地元住民や商店街振興組合、市、道路管理者、弘前警察署との協議が必要になります。市としては、地元住民及び商店街振興組合の合意が得られた段階で、弘前警察署をはじめ関係機関へ働きかけを行いたいと思いますので、現状の交通規制についてご理解をお願いします。</p> <p>【都市政策課】（平成27年10月28日回答）</p>

11. 弘南鉄道大鰐線から100円バスに乗り継ぐ際に1回限り無料で利用できるようにするには

提案内容	<p>弘南鉄道大鰐線の活性化についてです。</p> <p>現在、弘南線でバスの乗り継ぎに100円の補助が出ていますが、これを拡大して100円バスを当日1回に限り無料で利用できるようにしてはいかがでしょうか？また、乗り継ぎ券発行の手間を省くため、切符そのものを割引券として利用すればどうでしょうか？</p> <p>【30代男性】</p>
回答	<p>公共交通の利用促進と中心市街地の活性化を目的に、弘南鉄道大鰐線と路線バスを乗り継いだ場合、いずれかの運賃を100円割引く取り組みを実施しています。</p> <p>弘南鉄道大鰐線を利用された方は、中央弘前駅で「乗り継ぎ券」をもらい、路線バスに乗り継ぎ降車する際、バス運賃箱へ乗り継ぎ券を入れることで、当日に限り往復のバス運賃が割引になります。</p> <p>この割引は、「土手町循環100円バス」の利用も割引の対象としており、乗り継ぎ券によって運賃が無料になりますので、ぜひご利用ください。なお、城東環状100円バス及び弘南鉄道弘南線は乗り継ぎ割引の対象になりませんのでご注意ください。</p> <p>乗り継ぎ券発行の手間を省くため、切符を割引券として利用してはどうかのご提案については、弘南鉄道株式会社に確認をしたところ、回収した切符と売上げの運賃額を照合する必要があることから、切符の再利用は困難であるとのことでしたのでご理解願います。</p> <p>今後とも、交通事業者とともに快適に利用しやすい環境を整えるよう取り組んで参ります。</p>

	<p>ますので、公共交通をぜひご利用ください。</p> <p style="text-align: right;">【都市政策課】（平成 27 年 11 月 9 日回答）</p>
--	---

12. 弘前公園の入口の雪の景観が悪い

提案内容	<p>弘前公園入口の道路の部分にきたない雪があります。</p> <p>せっかく雪燈籠まつりを実施するので、公園まわりにも気を使ってはいかがでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">【60代男性】</p>
回答	<p>今冬は、近年稀な暖冬少雪ということもあり、排雪も例年のように実施していない状況です。</p> <p>そのため、公園廻りには汚れている雪が寄せられています。雪燈籠まつりが開催される前には、毎年、県道・市道ともに夜間排雪を行ない、公園廻りの景観を良くするように努めています。</p> <p>今年は、雪燈籠まつりが2月11日から開催されましたので、2月9日～10日の2日間で夜間排雪を実施しています。</p> <p style="text-align: right;">【道路維持課】（平成 28 年 2 月 29 日回答）</p>

13. 公共施設の除雪について

提案内容	<p>弘前市民体育館のわき（公園よりの道路）の融雪溝が一部除雪がされておらず、歩行者にとって不便で、安全性にかけます。</p> <p>なんのために融雪溝があるのでしょうか。</p> <p>職員は除雪をしなければならないと思わないのでしょうか。快適に歩いて体育館に来て欲しいという気持ちがないのでしょうか。今までずっとやっていないから必要ないと思っているのでしょうか。</p> <p>是非心配りの除雪（融雪溝の活用）をしてはいかがでしょうか。</p> <p>市役所のわきの、100円バスなどのバス停のところも除雪されていません。心配りができる職員が一人もいないのですか。</p> <p style="text-align: right;">【60代男性】</p>
回答	<p>現在、弘前市民体育館では、駐車場と体育館周囲の歩道の除雪を行っております。</p> <p>ご提案いただいた流雪溝がある部分（歩道がなく、路側帯のみとなっている箇所）の除雪はこれまで行っておりませんでした。歩行者の安全確保が最優先と考え、体育館の管理者と協議し対応することといたしました。</p> <p>今後も快くご利用いただけるよう努めて参りますので、よろしく願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【文化スポーツ振興課】（平成 28 年 2 月 29 日回答）</p> <p>市役所本庁舎敷地内の除雪については、例年、降雪状況等を勘案しながら限られた人数で対応をしており、行き届かない点もあったと思います。</p> <p>今後は、敷地内でバスをお待ちいただくのにご不便をおかけしてしまいそうな降雪状況である場合は、委託先にも優先的に除雪を行うよう指示していくとともに、施設管理担当の職員にも、バス停をはじめ市民の皆様にも敷地内を安全に通行していただくため、ポイントを押さえた除雪を行うよう指示してまいります。</p> <p>また、バス停付近の県道部分については、今後、道路管理者に対し除雪を要望してま</p>

	<p>います。</p> <p style="text-align: right;">【財産管理課】（平成 28 年 2 月 29 日回答）</p>
--	---

14. 公共施設に最新式のトイレや更衣室を設置しては

提案 内容	<p>弘前公園や市立観光館のトイレ（洋式）に最新式（ビデ機能など）がついたトイレを設置してください。</p> <p>都会や外国の人は最新式のトイレに慣れていますが、人にやさしいトイレを導入してください。公園内に新しいトイレが出来ましたが、建物だけではなく、中の設備にも工夫してほしいです。</p> <p>また、スペースがあれば更衣室を 1ヶ所設置してはいかがでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">【60 代男性】</p>
回答	<p>弘前公園内のトイレについては、通年で 24 時間開放していることから、維持管理を考慮して現在の設備としております。</p> <p>また、更衣室については専用の必要性は低く、多目的トイレ等で代用できるものと思っています。</p> <p>市立観光館のトイレについてですが、最新式トイレの設置はバリアフリー対策などの面から、将来的に必要となってくることも考えられます。</p> <p>しかしながら、トイレの普及状況は国・地域によって異なるため、トイレの使用方法がわからず、機器を破損したり、トイレを汚してしまうことなども考えられ、設備の維持管理上、現状では一般的な洋式トイレが妥当であると考えております。</p> <p>なお、更衣室の設置については、公園と同様に、多目的トイレ等で代用できるものと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【公園緑地課・観光政策課】（平成 28 年 2 月 29 日回答）</p>

15. 弘前公園の歩道に融雪装置を設置しては

提案 内容	<p>弘前公園の歩道（黒いアスファルトを敷いた部分）に融雪装置の設置はできませんか？</p> <p>致遠小学校前に融雪装置（地熱利用）を今年設置したのを拝見しました。雪がすぐ溶け乾いた状態に常になっていました。子供達が安心して歩ける通学路の一部になっていました。</p> <p>この装置を弘前公園にも設置出来ないでしょうか。弘前公園は健常者だけにある公園ではないです。障害者にとっても心の拠り所ではないでしょうか。（車イスを利用の方々）</p> <p>もし融雪装置が設置されていたら、車イスで弘前城が移動したのを見ることができます。また高齢者の足腰が弱い人、杖をついて歩いている人も安心して雪の公園を散策することができ、楽しい思い出ができると思います。</p> <p>是非予算をとって融雪装置を設置してください。冬の観光にも大いに役立ち、人にやさしい弘前市のイメージアップにもつながると思います。</p> <p style="text-align: right;">【60 代男性】</p>
回答	<p>弘前公園は、都市公園（総合公園）であると同時に、国指定史跡でもあります。</p> <p>弘前公園全域が国の史跡に指定されており、文化財保護法により地下遺構に大きな影響を及ぼす整備はできないことから、融雪装置を設置することはできません。</p>

	<p>ご不便をおかけしますが、ご理解のほど何卒よろしくお願いたします。</p> <p style="text-align: right;">【公園緑地課】（平成 28 年 2 月 29 日回答）</p>
--	---

16. ヒロロと大町共同パークの連絡通路B 1部分を使用可能にしてほしい

提案 内容	<p>①ヒロロと大町共同パーク駐車場連絡通路について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒロロ側の駐車場が満車になることが多く、また「らせん状」のコースがイヤな人も多いため、大町共同パークを使っている人もいる。ただ、連絡通路閉鎖はもったいない。せめてB 1部分（かつてダイエーのスシロボットがあった所）ぐらい使用可としてほしい。 <p>②笹森町及び山王町の融雪対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流雪溝をつくってほしい。近くに病院や一中があるため、2012年のような大雪のときは困る。 ・笹森町の水路上部分の住民は雪をすてやすいが、山王町側はできにくい。対策、対応をお願いしたい。 <p>※現在の弘前市のスピーディな対応はすごいと思っています。このまま、改革を加速、前進して下さい。</p> <p style="text-align: right;">【30代男性】</p>
回答	<p>①ヒロロと大町共同パーク駐車場連絡通路について</p> <p>おおまち共同パークは、旧ジョッパルが利用できる共同駐車場として(株)弘前再開発ビルが所有・運営していたものでありますが、(株)弘前再開発ビルの破綻により、現在は民間企業が所有・運営しております。</p> <p>おおまち共同パークとの連絡通路が利用できれば、施設全体の利便性向上と来街者の増加による周辺地域への波及効果が期待できますが、所有者の理解が得られず閉鎖されております。</p> <p>ヒロロの区分所有者である(株)マイタウンひろさきと連携し、連絡通路の相互利用を働きかけておりますが、現在も理解が得られず、一方的に通路を開放することもできない状況にあります。</p> <p>ご希望に添えず大変恐縮ですが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【政策推進課ヒロロスクエア活性化室】</p> <p>②笹森町及び山王町の融雪対策について</p> <p>ご要望の地区は、平成29年度までの整備計画では整備の予定がございませんが、次期整備計画の策定時には、水源や排水ルート等の調査を行った上で、計画に取り入れが可能か、検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">【道路維持課】（平成 28 年 3 月 17 日回答）</p>

17. 弘前公園の雪吊りの飾りをPRしては

提案 内容	<p>冬の弘前公園(東門付近)でとある出来事との出会い(雪飾り・雪囲い)</p> <p>先日、用事で公園を通り過ぎようとしたら、雪吊りの上になにかがある。近づいて見ると亀の飾りであった。そして周りをよくよく見ると、蝶々、ひまわり、人、正月飾り等があり、しばし飾りに見とれた。</p> <p>又、他にも数多くの雪囲いが木々に合わせた造形ですばらしく、弘前ならではの雪風</p>
----------	---

	<p>情がある。冬の公園には見えない処にも気配り、遊び心があり、うれしい。せっかく手間ひまかけて、多くの人が気づかないのは残念でもったいない。冬の弘前公園を訪れる機会（注）にアピールすると一味のある楽しみ方が増すのではないか。</p> <p>（注）雪灯ろう祭りのおまけ、藤田記念庭園とタイヤップ、ウォッチングイベント</p> <p style="text-align: right;">【男性】</p>
回答	<p>この度は弘前公園に関するご提案をいただき、誠にありがとうございます。 雪吊りの頭飾り等にお気付きいただき、大変うれしく思っています。 これらの飾りは、職員が作業に支障のない範囲でつくっているささやかな表現ですので、積極的にPRするほどのものではありませんが、この度のご提案をふまえて、機会をとらえてお知らせしたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【公園緑地課】（平成 28 年 3 月 18 日回答）</p>

◆市 政

1. 市役所駐車場の待ち時間が長すぎる

提案内容	<p>本日初めて市役所の立体駐車場を利用しました。10時30分に入り11時には用件は済みましたが、出る車が混んでいて30分以上車を動かすことができません。多分1時間以上動かなかったでしょう。</p> <p>この駐車場ができてからこのような投書がないわけではないでしょうから、何も対策していないというのはどういうことでしょうか？</p> <p>時間がある時はまだしも、時間に限りがある時はアウトです。利用するなら覚悟して利用しろということでしょうか？</p> <p style="text-align: right;">【40代男性】</p>
回答	<p>現在の市役所駐車場は、来庁者のみならず一般者も利用可能となっており、市民会館ほかの近隣施設でイベント実施の際にも利用されています。このため、イベント終了時などには、一斉に出庫しようとする車で非常に混み合い、ご不便をおかけする場合があります。</p> <p>4月6日、7日の混雑については、市民会館において市内大学の入学式が開催されたことによるものと認識しております。</p> <p>今後は来庁者がスムーズに出庫できるよう、出庫しやすい駐車場の低層階に来庁者用スペースを確保するとともに、イベント主催者側に誘導・整理の協力をお願いするなど、改善を図ってまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【財産管理課】（平成 27 年 4 月 17 日回答）</p>

2. 年金の手続きを一つの窓口でできるようにしてほしい

提案内容	<p>先月末、母が亡くなり色々と手続きをしていましたが、年金の手続きで戸籍謄本などを申請するのに同じ窓口でできないのはシステムがおかしいと思います。というか、変えるべきです。</p> <p>データベースが共通であるはずなのに何故出来ないのでしょうか。出来るようにしたらかなり手間が省けます。</p> <p>書類や通帳などが無いとまた出直し…。</p> <p style="text-align: right;">【50代男性】</p>
回答	<p>受付係の職員は、全員が同じ業務に対応できるよう専門的な知識を持たせる必要があ</p>

	<p>りますが、安定的な市民サービス提供のため、所管する業務範囲を決めています。</p> <p>ご提案のように所管する業務範囲を組み替え、年金業務と証明書発行を一体的に担当することに関しましては、年金業務、証明書発行それぞれの業務のボリュームが大きくかつ取扱いが複雑で専門的であるため、効率的、安定的なサービス供給に支障が生じかねず、現状では難しいと考えています。</p> <p>現在、行政手続きの構造そのものを改善する基盤整備としてマイナンバー制度を別途推進しており、年金に限らず諸手続きの簡略化、添付する証明書等の省略等の実現に向けて準備を進めておりますので、ご理解くださるようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【国保年金課・市民課】（平成 27 年 4 月 24 日回答）</p>
--	--

3. 市役所駐車場の待ち時間が長すぎる

提案 内容	<p>市役所駐車場を利用した時、たまたま弘前大学の入学式の日で、駐車場から出るのに1時間もかかりました。駐車場の設計ミスだと思います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入り口と出口が同じ 道路に出る車を待って入れない車がある。 2. 駐車場内の通路が狭い 一度に出る車が多いと数珠つなぎになって、駐車スペースがあってもバックでは入れない。 3. 先日のように混雑しても係員がいない 怒り心頭で電話をしました。余りにも対応が遅すぎる。 料金所でお金は取らなかったですが『時間超過ですね』と言われ、ムカッとした。 <p style="text-align: right;">【50代男性】</p>
回答	<p>市役所駐車場は、来庁者のみならず一般者も利用可能となっており、市民会館などの近隣施設でのイベント開催の際にも利用されています。このため、イベント終了時などには、一斉に出庫しようとする車で非常に混み合い、ご不便をおかけする場合があります。</p> <p>ご指摘のあった駐車場の対面走行方式や車路幅につきましては、建設前に様々な方式を検討いたしましたが、各種規制や建設費用の問題から現在の設計となっております。</p> <p>係員の配置につきましては、市民会館で市内大学の入学式が開催された日は、交通誘導警備員を配置して車両がスムーズに出庫できるように誘導したり、発券・精算機の操作に不慣れな方のための補助員、空いている駐車スペースへ誘導する整理員をそれぞれ配置し、多少なりとも出庫時間が短縮するよう対策を取っておりましたが、対応可能な量を大きく上回る混雑のため、出庫に時間がかかる車両が発生した次第です。</p> <p>現在、更なる渋滞解消を目指し、来庁者がスムーズに出庫できるよう低層階に来庁者専用スペースを確保するとともに、イベント主催者に誘導・整理の協力をお願いするなど、改善を図っているところでありますので、ご理解をお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【財産管理課】（平成 27 年 4 月 24 日回答）</p>

4. たか丸くんイラスト入りのオリジナル婚姻届を作っては

提案 内容	<p>婚姻届にたか丸くんのイラストを入れた、オリジナル婚姻届、または出生届を作ってみてはどうでしょうか。</p> <p>市でお祝いする雰囲気が伝わる届書になるとと思います。</p> <p style="text-align: right;">【20代女性】</p>
----------	--

<p>回答</p>	<p>婚姻届や出生届は国で参考様式を示しており、届出に際して必要な戸籍に記載すべき事項を届出人が申出することを主旨とした事務的な書面であり、最終的に管轄法務局において長期間保存されるものです。届出に直接関係しない修正を届書に加えるよりも、記念用という主旨であれば「受理証明書」という書面で対応の方がよいのではないかと考えます。現在、届出に基づいて、下記の(1)(2)を発行しています。</p> <p>(1) 受理証明書 (手数料 350 円)</p> <p>主に戸籍を持たない外国人の方が本国に届出の事実を報告する提出用として取得されることが多い、事務的な帳票。システムから電子公印で改ざん防止用紙に出力。</p> <p>(2) 婚姻届受理証明書 (手数料 1,400 円)</p> <p>婚姻の記念用として申請されることが多い。賞状タイプで格式が高い模様の上質紙に婚姻の内容を記載し、公印を押印したもの。</p> <p>上記(1)にたか丸くんのイラストをあしらったカラー台紙の別様式を用意し、届出の内容をワープロソフト等で編集して台紙に印字、公印を押印する、という対応を行えば、希望のあった方に対して記念用として交付することが可能であると考えられます。</p> <p>台紙作成の費用、PR 費用、事務的負担などが生じてきますので、総合的に勘案し、検討させていただきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【市民課】(平成 27 年 6 月 2 日回答)</p>
-----------	--

5. 徴税方法を一本化し、わかりやすく、かつ合理化を図って欲しい

<p>提案内容</p>	<p>県市民税の徴収制度について改善意見を申し上げます。</p> <p>1. 現状</p> <p>私は給与所得と公的年金の二種の所得があります。今年の納付は、給与は特別徴税、年金については9月までは普通徴収、10月以降は年金の特別徴収、の3つの方法で納付することになります。</p> <p>(1) 納税者にとっては理解できない</p> <p>(2) 徴収する市町村では3重の手間と徴収費用がかかる</p> <p>特別徴収制度とは、全所得を合算し、税金徴収は給与又は年金からの一本で徴収する制度ではないでしょうか。全国の市町村で、このような無駄な作業と無駄な費用の合計額は大変な金額となるはずですよ。</p> <p>2. 改善提案</p> <p>国、市町村、年金機構で調整し、徴収方法を一本化し、納税者、徴収者相互が分かり易く、かつ、徴収費用の合理化を図っていただきたいと思っております。</p> <p>3. 市民税課の窓口でこのような意見を申し上げても、それが上司を通じて、改善の方向に向かいません。窓口で止ってしまいます。なぜでしょう。</p> <p style="text-align: right;">【60代男性】</p>
<p>回答</p>	<p>市県市民税の徴収方法については地方税法によって規定されており、特別徴収の制度につきましても、納税者の利便性、また収入源からの徴収が最も合理性があるものとする考えが基本となっております。</p> <p>当市といたしましては関係法令に則して課税徴収事務を行っておりますので、ご提案事項につきましても、今後の国・県等の動向を注視して参りたいと考えております。</p> <p>市民の皆様からのご意見、ご提案については、関係機関との調整を図りながら、順次国・県等への要望を行っているところですので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。</p>

	<p>【徴収方法の現在の動向について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公的年金からの特別徴収 公的年金からの特別徴収は平成 21 年 10 月の年金支給から実施された制度です。 概要を申しあげますと、公的年金に係る初年度の市県民税のうち半額については、9 月まで普通徴収で納付していただき、残りの半額については 10 月、12 月、2 月の 3 分割で年金から天引きされます。そして 2 月の税額と同額を翌年度の 4 月、6 月、8 月で仮徴収され、税額に異動がある場合は 10 月、12 月、2 月の天引きで調整することとなっています。 ・ 給与所得からの徴収方法 給与所得に関しましては、全国的に特別徴収を推進してゆく傾向となっており、中弘南黒地区の 7 市町村については平成 27 年度から特別徴収義務者の一斉指定を実施しております。これは退職予定者や給与支給が不定期な場合を除き、給与に係る市県民税については原則として給与天引きで納付していただくものです。 <p style="text-align: right;">【市民税課】（平成 27 年 6 月 30 日回答）</p>
--	---

6. ふるさと納税の特典に地元の特産品を加えてほしい

<p>提案内容</p>	<p>ふるさと納税についてのご提案です。</p> <p>数年前から、ふるさと納税についてニュースでも取り上げられるなど話題になってきました。弘前市では現在、弘前城の改修に関して一口城主や 3 施設共通券を特典としていますね。</p> <p>私もふるさと納税に関心を持ち、弘前市でも何か他の特典が増えないのかなと思っているのですが、未だに上記の特典のみです。</p> <p>一口城主は面白いアイデアとは思っていますが、現在の特典だけでは、元々弘前や城跡に関心がある人しか心惹かれないのではないのでしょうか。また、弘前まで足を運ばなければ利用できない特典は、遠方からでも気軽に納税ができるふるさと納税の利点を生かしきれないように思います。</p> <p>正直、同じような特典が他県の自治体で上がっていても、私なら利用しません。今のままでは、新たな弘前のファンを増やすことには繋がりにくいのかなと思っています。</p> <p>平成 25 年には特産品を贈ってほしいという提案が寄せられたようですが、その後の検討の状況はどのようになっているのでしょうか。導入できない背景があるのでしょうか。</p> <p>「ふるさと納税ポータルサイト」では、Facebook でのみなさんのコメントも表示されていますが、残念な印象を持った方が多いように見受けられます。</p> <p>青森市や八戸市、五所川原市などは、今後リピーターとなっていただくことも視野に入れて地元産業を PR しているのではないかと思います。何種類も特典が必要だとは思いませんが、せっかく様々な産業・文化のある弘前市なので、弘前の良さを伝えつつ、遠くに住んでいてもファンになれる・応援できるような特典を、是非ご検討・実現していただきたいなと思っています。</p> <p style="text-align: right;">【30 代男性】</p>
<p>回答</p>	<p>弘前市では現在、御礼の内容のリニューアルに向けて準備を進めております。</p>

	<p>具体的には、昨年はりんごなどをお送りしましたが、今年度中にお米やシードルなどを品物として新たに加えることを検討しております。</p> <p>この度いただいたご意見も参考にさせていただきながら、より多くの方に寄附をしていただけるよう、充実した御礼を引き続き検討してまいりますのでよろしく願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【広聴広報課】（平成 27 年 10 月 2 日回答）</p>
--	---

7. 国保や年金の手続きを分室でも行えるようにしてほしい

提案内容	<p>駅前分室他での業務内容拡大についてです。</p> <p>現在分室では異動・戸籍・証明書の発行等いくつかの事が出来ますが、国保や年金は本庁でしか行えません。</p> <p>平日は仕事があり本庁に行けないので、分室でも行えるようにしてほしいです。</p> <p style="text-align: right;">【30代男性】</p>
回答	<p>現在、分室の業務は市民課が所管し、駅前分室では各種証明書の発行や印鑑登録のほか、住民異動等の手続きが可能となっており、城東分室では証明書の発行のみが可能となっております。</p> <p>駅前分室は、平日・休日とも現行業務の人員配置となっており、ご提案の国保や年金の受付業務を考えた場合、平日に加えて、休日にも新たに国保年金課職員の増員配置が必要となります。</p> <p>ご提案の件につきましては、駅前分室のニーズの把握に努めながら、現状での業務拡大の可能性や適正な人員配置などを関係課と検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">【国保年金課】（平成 27 年 10 月 6 日回答）</p>

8. 市民課城東分室に椅子を設置してほしい

提案内容	<p>市民課城東分室で請求書などを書く際、椅子に座って書きたいです。</p> <p>椅子の設置を希望します。</p> <p style="text-align: right;">【60代女性】</p>
回答	<p>市民課城東分室は、法務局などが近い立地のため特定の利用者が多く、他の施設よりも利用者の回転が速いといった事情があり、手続きの順番を分かりやすくするなどの配慮から一律に記載台を利用させていただく形にしております。</p> <p>スペース上、カウンターの一部に椅子と記載スペースを設けることは可能ですので、近々に設置したいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【市民課】（平成 27 年 11 月 30 日回答）</p>

9. 弘前城が動く前後の写真を年賀状で送りたい

提案内容	<p>弘前城が動く前と後の写真が入っている年賀状が、弘前市にありませんか。</p> <p>弘前大学の同窓生や、弘前を離れた友人に出す年賀状です。</p> <p>一生に一度あるかないかの年賀状になると思いますし、観光客 up に市民として貢献できると思います。</p> <p style="text-align: right;">【60代男性】</p>
回答	<p>市では弘前城の写真入り年賀はがき等の製作・販売は行っておりませんが、弘前城な</p>

	<p>どの写真を無償で提供しております。</p> <p>弘前市シティプロモーションサイト「いいかも！弘前」で、弘前城の曳屋前後の写真をダウンロードできますので、ぜひこちらを年賀状の素材としてご活用いただければ幸いです。</p> <p>弘前市シティプロモーションサイト「いいかも！弘前」写真素材提供コーナー http://www.city.hirosaki.aomori.jp/city_promotion/photo_list.html</p> <p style="text-align: right;">【広聴広報課】（平成 27 年 12 月 18 日回答）</p>
--	--

10. 市役所内に職員用の休憩室を設置しては

提案内容	<p>昼休みとはいえ、職員が机につぶして寝ているのは見苦しいです。</p> <p>せめて休憩室くらいは作るべきではありませんか？ 綱紀を正してください。</p> <p style="text-align: right;">【40 代男性】</p>
回答	<p>従来、市役所別館には休憩室を設けておりましたが、平成 25 年度末に別館が取り壊され、本庁舎内には休憩室を設置するスペースがなかったため、今は休憩室がないのが現状です。</p> <p>現在、工事中の庁舎増築棟内に休憩室を設置する予定となっていることから、休憩室が完成（平成 28 年 7 月を予定）した際には、昼休み時間等に利用するよう、職員に呼びかけてまいります。</p> <p style="text-align: right;">【人材育成課】（平成 27 年 12 月 18 日回答）</p>

11. 交通災害共済の受付窓口を市役所本庁 1 階に設けては

提案内容	<p>交通災害共済受付窓口について</p> <p>市庁舎玄関上に「2 月 1 日～3 月 1 日 加入強化」のたれ幕が掲げられていますが、受付窓口が新館 5 階まで行かなければなりません。</p> <p>強化を謳うのであれば、利便性のよい 1 階総合窓口カウンターに上期間のみ臨時窓口を設置してはいかがでしょうか。</p> <p>転入で来庁される方々へのピーアールになると思いますが。</p> <p style="text-align: right;">【60 代男性】</p>
回答	<p>2 月 1 日から 3 月 31 日は、4 月 1 日からの共済適用のため予約加入の受付をしております。</p> <p>個人加入の申し込みのほか、町会からの団体加入の申し込みを取り扱うため、この期間は窓口が非常に混雑すること、多額の現金の收受があるため管理上困難であること、臨時窓口のための人員の確保が難しいことなどから、臨時窓口の設置は難しい状況です。</p> <p>転入者へのピーアールについては、転入者が増加する 3 月に、市民課前に設置しているモニター画面で CM を放映しております。</p> <p>また、今年度から、市民課で転入の住所異動届出の際に配布しているごみの日程表や広報誌などと併せて、交通災害共済のチラシも同封することとしております。</p> <p>今後もよりいっそう加入促進に努めてまいりますので、市政へのご理解、ご協力をお</p>

願いたします。

【都市政策課】（平成 28 年 2 月 15 日回答）